平成25年4月26日

各位

発行者名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(発行者コード：20314)
代表者名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷　真朝
問合せ先　野村證券株式会社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田　誠　TEL　03－3211－1811

上場ETN（発行者：ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ）に関する日々の開示事項

ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイを発行者として上場する以下のETN銘柄について、日々の開示事項の状況をご報告します。

上場ETN　銘柄（9銘柄）

掲載番号	銘柄	銘柄コード	上場取引所
1	NEXT NOTES 香港ハンセン・ダブル・ブルETN	2031	東
2	NEXT NOTES 香港ハンセン・ベアETN	2032	東
3	NEXT NOTES 韓国KOSPI・ダブル・ブルETN	2033	東
4	NEXT NOTES 韓国KOSPI・ベア ETN	2034	東
5	NEXT NOTES 日経平均VI先物指数ETN	2035	東
6	NEXT NOTES 日経・TOCOM 金 ダブル・ブルETN	2036	東
7	NEXT NOTES 日経・TOCOM 金 ベア ETN	2037	東
8	NEXT NOTES 日経・TOCOM 原油 ダブル・ブル ETN	2038	東
9	NEXT NOTES 日経・TOCOM 原油 ベア ETN	2039	東

※各銘柄の状況につきましては、次のページ以降をご参照下さい。なお、各銘柄名をクリックして頂くと、各銘柄の状況が表示されます。

以上

[掲載番号1]

各 位

発行者名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
（銘柄コード：2031）
代表者名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問合せ先　野村證券株式会社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 香港ハンセン・ダブル・ブルETNに関する日々の開示事項

1．上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数

（平成25年4月25日現在）

300,000 口

2．外国指標連動証券の残存償還価額総額

（平成25年4月25日現在）

2,911,200,000 円

3．外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額

（平成25年4月25日現在）

9,704 円

4．外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と円換算したハンセン指数・レバレッジインデックスの終値の変動率に係る乖離率

（平成25年4月25日現在）

※日本円の換算は、平成25年4月25日ロンドン時間午後4時頃に発表される日本円／米ドルのWMロイター仲値と香港ドル／米ドルのWMロイター仲値から算出した為替レート（1香港ドル＝12.813円）により、計算しています。

0.00 %

（参考） 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 9,704円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 9,506円}} - \frac{\text{円換算したハンセン指数・レバレッジインデックスの終値 209,616円}}{\text{前営業日の円換算したハンセン指数・レバレッジインデックスの終値 205,336円}}\right) \times 100\ (\%)$$

5．連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン指数・レバレッジインデックスは、日々の騰落率が、香港ハンセン指数（プライス・リターン）の騰落率の2倍として計算される指数です。ただし、2営業日以上離れた期間におけるハンセン指数・レバレッジインデックスの騰落率は、一般に香港ハンセン指数（プライス・リターン）の2倍とはならず、計算上、差（ずれ）が不可避に生じます。
2営業日以上離れた期間におけるハンセン指数・レバレッジインデックスの騰落率と香港ハンセン指数（プライス・リターン）の騰落率の2倍との差（ずれ）は、当該期間中の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、香港ハンセン指数（プライス・リターン）の値動きが上昇・下降を繰り返した場合に、マイナスの方向に差（ずれ）が生じる可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差（ずれ）が大きくなる傾向があります。したがって、本商品は、一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。また、香港ハンセン指数（プライス・リターン）は、配当を加味していない株価指数であり、配当を加味した株価指数に比して配当落ち分だけ減価します。

以上

[掲載番号2]

各 位

発行者名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(銘柄コード：2032)
代表者名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問合せ先　野村證券株式会社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 香港ハンセン・ベアETNに関する日々の開示事項

1．上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数　(平成25年4月25日現在)

150,000 口

2．外国指標連動証券の残存償還価額総額　(平成25年4月25日現在)

1,656,150,000 円

3．外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額　(平成25年4月25日現在)

11,041 円

4．外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と円換算したハンセン指数・ショートインデックスの終値の変動率に係る乖離率

(平成25年4月25日現在)

※日本円の換算は、平成25年4月25日ロンドン時間午後４時頃に発表される日本円／米ドルのWMロイター仲値と香港ドル／米ドルのWMロイター仲値から算出した為替レート（1香港ドル=12.813円）により、計算しています。

0.00 %

(参考) 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 11,041円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 11,139円}} - \frac{\text{円換算したハンセン指数・ショートインデックスの終値 115,978円}}{\text{前営業日の円換算したハンセン指数・ショートインデックスの終値 116,995円}}\right) \times 100\ (\%)$$

5．連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン指数・ショートインデックスは、日々の騰落率が、香港ハンセン指数（トータル・リターン）の騰落率の-1倍として計算される指数です。ただし、2営業日以上離れた期間におけるハンセン指数・ショートインデックスの騰落率は、一般に香港ハンセン指数（トータル・リターン）の-1倍とはならず、計算上、差（ずれ）が不可避に生じます。
2営業日以上離れた期間におけるハンセン指数・ショートインデックスの騰落率と香港ハンセン指数（トータル・リターン）の騰落率の-1倍との差（ずれ）は、当該期間中の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、香港ハンセン指数（トータル・リターン）値動きが上昇・下降を繰り返した場合に、マイナスの方向に差（ずれ）が生じる可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差（ずれ）が大きくなる傾向があります。したがって、本商品は、一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。

以上

[掲載番号3]

各 位

発行者名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(銘柄コード：2033)
代表者名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問合せ先　野村證券株式会社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 韓国KOSPI・ダブル・ブルETNに関する日々の開示事項

1. 上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数　(平成25年4月25日現在)

300,000 口

2. 外国指標連動証券の残存償還価額総額　(平成25年4月25日現在)

2,932,200,000 円

3. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額　(平成25年4月25日現在)

9,774 円

4. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と円換算した韓国総合株価指数200レバレッジインデックスの終値の変動率に係る乖離率　(平成25年4月25日現在)

※日本円の換算は、平成25年4月25日ロンドン時間午後４時頃に発表される日本円／米ドルのWMロイター仲値と韓国ウォン／米ドルのWMロイター仲値から算出した為替レート（1韓国ウォン=0.08945円）により、計算しています。

0.00 %

(参考) 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 9,774円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 9,528円}} - \frac{\text{円換算した韓国総合株価指数200レバレッジインデックスの終値 22.15円}}{\text{前営業日の円換算した韓国総合株価指数200レバレッジインデックスの終値 21.59円}} \right) \times 100\ (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

韓国総合株価指数200レバレッジインデックスは、日々の騰落率が、韓国総合株価指数200（プライス・リターン）の騰落率の2倍として計算される指数です。ただし、2営業日以上離れた期間における韓国総合株価指数200レバレッジインデックスの騰落率は、一般に韓国総合株価指数200（プライス・リターン）の2倍とはならず、計算上、差（ずれ）が不可避に生じます。
2営業日以上離れた期間における韓国総合株価指数200レバレッジインデックスの騰落率と韓国総合株価指数200（プライス・リターン）の騰落率の2倍との差（ずれ）は、当該期間中の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、韓国総合株価指数200（プライス・リターン）の値動きが上昇・下降を繰り返した場合に、マイナスの方向に差（ずれ）が生じる可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差（ずれ）が大きくなる傾向があります。したがって、本商品は、一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。また、韓国総合株価指数200（プライス・リターン）は、配当を加味していない株価指数であり、配当を加味した株価指数に比して配当落ち分だけ減価します。

以上

[掲載番号4]

各 位

発行者名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(銘柄コード：2034)
代表者名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問合せ先　野村證券株式会社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 韓国KOSPI・ベア ETNに関する日々の開示事項

1．上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数　(平成25年4月25日現在)

150,000 口

2．外国指標連動証券の残存償還価額総額　(平成25年4月25日現在)

1,623,750,000 円

3．外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額　(平成25年4月25日現在)

10,825 円

4．外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と円換算した韓国総合株価指数200(先物)・インバースインデックスの終値の変動率に係る乖離率　(平成25年4月25日現在)

※日本円の換算は、平成25年4月25日ロンドン時間午後4時頃に発表される日本円／米ドルのWMロイター仲値と韓国ウォン／米ドルのWMロイター仲値から算出した為替レート（1韓国ウォン=0.08945円）により、計算しています。

0.00 %

(参考) 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 10,825円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 10,823円}} - \frac{\text{円換算した韓国総合株価指数200(先物)・インバースインデックスの終値 78.87円}}{\text{前営業日の円換算した韓国総合株価指数200(先物)・インバースインデックスの終値 78.86円}} \right) \times 100\ (\%)$$

5．連動対象指標の特徴と留意点

韓国総合株価指数 200（先物）・インバースインデックスは、日々の騰落率が、韓国総合株価指数 200（先物）の騰落率の-1 倍として計算される指数です。ただし、2 営業日以上離れた期間における韓国総合株価指数 200（先物）・インバースインデックスの騰落率は、一般に韓国総合株価指数 200（先物）の-1 倍とはならず、計算上、差（ずれ）が不可避に生じます。
2 営業日以上離れた期間における韓国総合株価指数 200（先物）・インバースインデックスの騰落率と韓国総合株価指数 200（先物）の騰落率の-1 倍との差（ずれ）は、当該期間中の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、韓国総合株価指数 200（先物）の値動きが上昇・下降を繰り返した場合に、マイナスの方向に差（ずれ）が生じる可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差（ずれ）が大きくなる傾向があります。したがって、本商品は、一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。

以上

[掲載番号5]

各 位

発行者名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(銘柄コード：2035)
代表者名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問合せ先　野村證券株式会社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 日経平均VI先物指数 ETNに関する日々の開示事項

1. 上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数

(平成25年4月25日現在)

6,000 口

2. 外国指標連動証券の残存償還価額総額

(平成25年4月25日現在)

580,194,000 円

3. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額

(平成25年4月25日現在)

96,699 円

4. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と日経平均ボラティリティー・インデックス先物指数の終値の変動率に係る乖離率

(平成25年4月25日現在)

0.00 %

(参考) 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 96,699円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 96,028円}} - \frac{\text{日経平均ボラティリティー・インデックス先物指数の終値 73,899円}}{\text{前営業日の日経平均ボラティリティー・インデックス先物指数の終値 73,384円}} \right) \times 100\ (\%)$$

5. 連動対象指標と本商品の値動きに関する留意点

本商品は、「日経平均ボラティリティー・インデックス」ではなく、「日経平均ボラティリティー・インデックス先物指数」への連動を目指しており、その価値は、もし本商品が「日経平均ボラティリティー・インデックス」への連動を目指していた場合に有していたであろう価値を下回るおそれがあります。ただし「日経平均ボラティリティー・インデックス」は理論的に計算された指標であり、取引可能な指標ではありません。
また本商品が連動を目指す「日経平均ボラティリティー・インデックス先物指数」は、この指数を構成する日経平均 VI 先物の限月間に通常、価格差があるため、本商品の満期時または償還時に支払われる金額が、その価格差がなかった場合と比べて、減少する可能性があります。

以上

[掲載番号6]

各 位

発行者名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(銘柄コード：2036)
代表者名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問合せ先　野村證券株式会社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 日経・TOCOM 金 ダブル・ブル ETN に関する日々の開示事項

1. 上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数　(平成25年4月25日現在)

60,000 口

2. 外国指標連動証券の残存償還価額総額　(平成25年4月25日現在)

672,060,000 円

3. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額　(平成25年4月25日現在)

11,201 円

4. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と日経･東商取金レバレッジ指数の終値の変動率に係る乖離率

(平成25年4月25日現在)

0.00 %

(参考) 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額}\ 11{,}201\text{円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額}\ 11{,}047\text{円}} - \frac{\text{日経･東商取金レバレッジ指数の終値}\ 17{,}236\text{円}}{\text{前営業日の日経･東商取金レバレッジ指数の終値}\ 16{,}998\text{円}} \right) \times 100\ (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経･東商取金レバレッジ指数は、日々の騰落率が、日経･東商取金指数の騰落率の2倍として計算される指数です。ただし、2営業日以上離れた期間における日経･東商取金レバレッジ指数の騰落率は、一般に日経･東商取金指数の2倍とはならず、計算上、差（ずれ）が不可避に生じます。
2営業日以上離れた期間における日経･東商取金レバレッジ指数の騰落率と日経･東商取金指数の騰落率の2倍との差（ずれ）は、当該期間中の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、日経･東商取金指数の値動きが上昇・下降を繰り返した場合に、マイナスの方向に差（ずれ）が生じる可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差（ずれ）が大きくなる傾向があります。したがって、本商品は、一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。

以上

[掲載番号 7]

各 位

発 行 者 名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(銘柄コード：2037)
代 表 者 名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問 合 せ 先　野 村 證 券 株 式 会 社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 日経・TOCOM 金 ベア ETN に関する日々の開示事項

1. 上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数　(平成 25 年 4 月 25 日現在)

60,000 口

2. 外国指標連動証券の残存償還価額総額　(平成 25 年 4 月 25 日現在)

565,080,000 円

3. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額　(平成 25 年 4 月 25 日現在)

9,418 円

4. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と日経･東商取金インバース指数の終値の変動率に係る乖離率
(平成 25 年 4 月 25 日現在)

0.00 %

(参考) 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額}\ 9{,}418\text{円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額}\ 9{,}484\text{円}} - \frac{\text{日経･東商取金インバース指数の終値}\ 6{,}233\text{円}}{\text{前営業日の日経･東商取金インバース指数の終値}\ 6{,}277\text{円}} \right) \times 100\ (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経･東商取金インバース指数は、日々の騰落率が、日経･東商取金指数の騰落率の-1 倍として計算される指数です。ただし、2 営業日以上離れた期間における日経･東商取金インバース指数の騰落率は、一般に日経･東商取金指数の-1 倍とはならず、計算上、差（ずれ）が不可避に生じます。
2 営業日以上離れた期間における日経･東商取金インバース指数の騰落率と日経･東商取金指数の騰落率の-1 倍との差（ずれ）は、当該期間中の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、日経･東商取金指数の値動きが上昇・下降を繰り返した場合に、マイナスの方向に差（ずれ）が生じる可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差（ずれ）が大きくなる傾向があります。したがって、本商品は、一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。

以上

[掲載番号8]

各 位

発 行 者 名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(銘柄コード：2038)
代 表 者 名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問 合 せ 先　野 村 證 券 株 式 会 社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 日経・TOCOM 原油 ダブル・ブル ETNに関する日々の開示事項

1. 上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数　(平成25年4月25日現在)

60,000 口

2. 外国指標連動証券の残存償還価額総額　(平成25年4月25日現在)

630,600,000 円

3. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額　(平成25年4月25日現在)

10,510 円

4. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と日経･東商取原油レバレッジ指数の終値の変動率に係る乖離率
(平成25年4月25日現在)

0.00 %

(参考) 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 10,510円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 10,310円}} - \frac{\text{日経･東商取原油レバレッジ指数の終値 14,161円}}{\text{前営業日の日経･東商取原油レバレッジ指数の終値 13,892円}} \right) \times 100\ (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経･東商取原油レバレッジ指数は、日々の騰落率が、日経･東商取原油指数の騰落率の 2 倍として計算される指数です。ただし、2 営業日以上離れた期間における日経･東商取原油レバレッジ指数の騰落率は、一般に日経･東商取原油指数の 2 倍とはならず、計算上、差（ずれ）が不可避に生じます。
2 営業日以上離れた期間における日経･東商取原油レバレッジ指数の騰落率と日経･東商取原油指数の騰落率の 2 倍との差（ずれ）は、当該期間中の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、日経･東商取原油指数の値動きが上昇・下降を繰り返した場合に、マイナスの方向に差（ずれ）が生じる可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差（ずれ）が大きくなる傾向があります。したがって、本商品は、一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。

以上

[掲載番号9]

各 位

発行者名　ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ
(銘柄コード：2039)
代表者名　社長兼業務執行取締役　針ヶ谷 真朝
問合せ先　野村證券株式会社
ストラクチャード・プロダクト部
塩田 誠　TEL 03－3211－1811

NEXT NOTES 日経・TOCOM 原油 ベア ETNに関する日々の開示事項

1. 上場外国指標連動証券信託受益証券の上場受益権口数

(平成25年4月25日現在)

60,000 口

2. 外国指標連動証券の残存償還価額総額

(平成25年4月25日現在)

583,440,000 円

3. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額

(平成25年4月25日現在)

9,724 円

4. 外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額と日経･東商取原油インバース指数の終値の変動率に係る乖離率

(平成25年4月25日現在)

0.00 %

(参考) 乖離率の計算式

$$\left(\frac{\text{外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 9,724円}}{\text{前営業日の外国指標連動証券の一証券あたりの償還価額 9,820円}} - \frac{\text{日経･東商取原油インバース指数の終値 5,783円}}{\text{前営業日の日経･東商取原油インバース指数の終値 5,840円}} \right) \times 100\ (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経･東商取原油インバース指数は、日々の騰落率が、日経･東商取原油指数の騰落率の-1倍として計算される指数です。ただし、2営業日以上離れた期間における日経･東商取原油インバース指数の騰落率は、一般に日経･東商取原油指数の-1倍とはならず、計算上、差（ずれ）が不可避に生じます。
2営業日以上離れた期間における日経･東商取原油インバース指数の騰落率と日経･東商取原油指数の騰落率の-1倍との差（ずれ）は、当該期間中の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、日経･東商取原油指数の値動きが上昇・下降を繰り返した場合に、マイナスの方向に差（ずれ）が生じる可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差（ずれ）が大きくなる傾向があります。したがって、本商品は、一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。

以上